

MBSこども音楽コンクール 実施規定

文化庁が推進する部活動の地域移行化に対応するため、合同参加や地域クラブ団体の参加を大幅に緩和する規定変更を実施します。より多くの児童・生徒がコンクールに参加しやすくすることが主な目的ですので、コンクール事務局が団体の構成がその意向にそぐわないと判断した場合、審査対象外となる可能性があります。予めご了承ください。

| | |
|-------|--|
| 参加資格 | <p>小学校、中学校、小中一貫校、地域クラブ(小中学生のメンバーのみ)などこども音楽コンクールが認める団体の形態。 *小・中一貫校が同一グループで参加する場合は「中学生の部」での参加とします。 *参加の可否の判断が難しい場合には、コンクール事務局までお問い合わせください。</p> <p>1校もしくは1つのクラブ単独で参加できない場合は合同で参加することができます。 *合同参加する学校数、地域クラブ数に制限はありません。 *合同参加する場合、申込書に加えて別紙の合同参加申込書(すべての学校長あるいは責任者の記名と押印)も提出してください。</p> <p>地域クラブは、所属する小中学生のみが参加できます。 *小学生で構成された団体は「小学生の部」に、中学生で構成された団体は「中学生の部」に、小中学生で構成された団体は「中学生の部」に、それぞれ参加ができます。</p> <p>(参加が認められないケース) *都道府県を跨ぐ合同参加は原則として認められません。やむを得ない事情がある場合にはご相談ください。 *合同参加する場合、同じ部門への単独参加はできません。他部門への単独参加は可能です。 例:A校とB校で小学生・合唱部門に合同参加した場合、A校単独で小学生・合唱部門に参加することは認められません。 *1人の児童・生徒が同じ部門の別団体に重複参加することは認められません。 例:1人の児童・生徒が学校の合唱部と地域の合唱クラブで参加 ⇒ NG 1人の児童・生徒が学校の合唱部と地域の吹奏楽クラブで参加 ⇒ OK</p> |
| 実施日程 | <p>【一次審査:音源審査】 9月29日(火)～10月15日(木) / MBSラジオ 【西日本優秀演奏発表会】 12月25日(金) 声楽部門 / 池田市民文化会館(アゼリアホール) 12月26日(土) 器楽部門 / 池田市民文化会館(アゼリアホール) 【文部科学大臣賞選考会】 令和9年1月24日(日) / 東京・TBS放送センター 【文部科学大臣賞授賞式】 令和9年2月27日(土) / 東京・東京オペラシティ コンサートホール</p> |
| 実施部門 | <p>小学生…重唱部門/合唱部門/重奏部門/合奏第1部門/合奏第2部門/管楽合奏部門 中学生…重唱部門/合唱部門/重奏部門/合奏第1部門/合奏第2部門/管楽合奏部門</p> |
| 部門規定 | <p>【重唱】 指揮のない1パート1名で、2～4名以内(独唱は含みません) 【合唱】 1パート2名以上であれば何人でも結構です。 【重奏】 指揮のない1パート1名で、2～6名以内の伴奏(ソナタなどの独奏およびピアノ連弾などは含みません) 【合奏第1】 弦楽合奏、器楽合奏、和・打・電気楽器合奏(35名以下) リコーダー合奏、ギター・マンドリン合奏(人数制限なし) 【合奏第2】 弦楽合奏、器楽合奏、和・打・電気楽器合奏(36名以上)、管弦楽(人数制限なし) 【管楽合奏】 吹奏楽、金管合奏、木管合奏、トランペット鼓隊、ドリル演奏 (シンセサイザー、エレキベースなどの電気・電子楽器は補助的効果音や部分的使用に限り認めます。補助的な使用でなければ、器楽合奏でのエントリーになります。)</p> |
| 演奏時間 | <p>重唱・重奏部門は4分以内、合唱部門は5分以内、合奏第1・第2・管楽合奏部門は7分以内。 制限時間を越えた場合は審査の対象外となります。 (編曲を行う場合には、部分的省略の場合も著作権法上著作権者の許諾が必要です。事前に著作権者の許諾を得てください)</p> |
| 出場団体数 | <p>●各部門とも1団体2グループまで。ただし合奏第1に限り、出場メンバーが全員違い、演奏形態が異なっている場合は、例外になる場合があります。出場規定に違反する可能性がある場合は、必ず事務局にご相談ください。 ●1団体で、合奏第1、合奏第2両部門のお申込みはできません。(ただし、出場メンバーがすべて違う場合は例外です)</p> |
| 演奏曲目 | <p>●課題曲なし。自由曲1曲(組曲・メドレーに限り、複数曲も可)。西日本大会で演奏する楽曲でお申し込みください。 ●2部門に渡って参加する学校は、同じ曲での参加は認めません。 ●著作権の関係上、番組で放送が可能な曲をお選びください。ディズニーやミュージカルの楽曲を曲目に選択される場合は事務局にご相談ください。番組では、放送効果上、明るく楽しい曲目を歓迎します。</p> |
| 指揮・伴奏 | <p>指揮者、伴奏者の参加は1人2校もしくは2団体まで(同部門でも可) *3団体以上への参加など規定違反を避けるため、ご本人に他校の演奏に参加するか確認をお願いします。</p> |
| 使用楽器 | <p>制限はありません。</p> |
| 審査 | <p>一次審査(音源審査)では、MBS委嘱の審査員が各校提出の演奏素材を聴いて審査します。そこで優秀賞、優良賞を選出し、すべての団体に審査員の講評および賞状をお送りします。優秀賞の中から「西日本優秀演奏発表会」に出場する団体を選出します。</p> |
| 参加費 | <p>無料(ただし、参加にかかる諸費用は参加者負担)</p> |
| 放送と配信 | <p>西日本大会の演奏はすべて収録し、編集の上放送します。演奏の著作権、著作隣接権は(株)MBSラジオに帰属します。大会時などに撮影した写真・動画をYouTube、SNS等へ掲載する可能性があります。掲載不可の場合は事務局へ事前に連絡をお願いいたします。</p> |

規定外での参加は全国大会への審査対象外となります